

静岡放射能汚染測定室だより

第 27 号

2013 年 12 月 30 日発行



清重伸之画 ★ もみの木を飾る日に

目次

■ 【静岡測定室】測定結果報告	…1	■ 放射能を話そう♪報告と感想	…7
測定についての補足	…3	■ 『静岡の娘へ』(24) 河野益近寄稿	…8
■ 【浜松分室】測定結果報告	…4	■ 放射能低減効果実験測定実施報告	…9
■ 浜松分室だより	…4	■ 測定室から、一年を振り返って	…10
■ 地域安心マップ 静岡県磐田市	…5	■ プラムフィールドの窓・測定室の風	…11

頒布価格 1部 500円

表紙絵の無断転用をお断りします。ご使用については測定室までご連絡ください。

当室会員でボランティアスタッフのOさんより、「放射能を無害なエネルギーに転換して、放射能が消えるという石があるので、測定をして欲しい」という依頼があり、実験方法を検討し実施しました。

石は『ナノ純銀担持体（御影石）』です。この効果については、アイソトープ研究所の研究雑誌の査読が終わっているという論文がありましたが、インターネットでも見られるようですので、この紙面での説明は省略させていただきます。



【実験1】 基礎試料に、磐田市の地域測定試料でCs 合計 733, 56Bq/kg を定量をした土を使用。

ナノ純銀担持体は 500 g に 25g の割合で使用する要領通り、今回は 41 g を土に混入し、よく混ぜ、1日ごとに測定。

【実験2】 水に混入した時の効果を検証するため、2011年産の緑茶葉を水で抽出し、Cs 汚染水を作成。

ナノ純銀担持体を入れて攪拌し、測定。

(ナノ純銀担持体の効果は攪拌するのではなく、水の中でシェイクすることで得られるとの追加情報があり、実験途中で経過観察を終了した)



【実験3】 実験2の基礎水溶液を使用。

ナノ純銀担持体を入れて、1分間シェイクし測定。



結果は、以下の通り、いずれの実験でも放射能濃度の低減は見られませんでした。

ナノ純銀担持体作用 実験測定結果表

2013年11月30日開始～12月6日終了

基礎試料名	混入直後日	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
【実験1】	11月29日15時	11月30日	12月1日	12月3日	12月4日	12月6日
No.1615 土	ナノ純銀担持体	(1日後)	(2日後)	(4日後)	(5日後)	(7日後)
Cs137: 507.43 ± 7.37	混入	483.48 ± 8.14	481.33 ± 8.13	481.06 ± 8.12	491.65 ± 8.21	494.31 ± 8.23
Cs134: 226.13 ± 4.33		215.60 ± 5.98	213.49 ± 5.96	220.51 ± 6.04	222.35 ± 6.07	220.00 ± 6.04
Cs 合計: 733.56 ± 10.10		699.08 ± 10.10	694.82 ± 10.07	701.57 ± 10.13	714.00 ± 10.21	714.31 ± 10.21

【実験2】 12月2日	12月3日	12月4日
No.1662 茶葉抽出液	攪拌	(2日後)
Cs137: 17.88 ± 1.44	16.92 ± 1.41	17.64 ± 1.43
Cs134: 7.62 ± 1.32	7.64 ± 1.32	7.58 ± 1.32
Cs 合計: 25.50 ± 1.45	24.56 ± 1.93	25.22 ± 1.95

【実験3】 12月2日	12月5日	12月6日	12月6日
No.1671 茶葉抽出液	シェイク	(19時間後)	(23時間後)
Cs137: 17.88 ± 1.44	17.35 ± 1.43	17.34 ± 1.43	16.64 ± 1.41
Cs134: 7.62 ± 1.32	8.27 ± 1.34	7.91 ± 1.33	7.17 ± 1.30
Cs 合計: 25.50 ± 1.45	25.62 ± 1.96	25.25 ± 1.95	23.82 ± 1.92



プラムフィールドの窓・測定室の風

寄稿：旧会員 門奈 陽子（浜松市）

今年の一月から浜松でも、反原発の金曜行動が毎週続けられています。替え歌をうたったり、アピールしたりの一時間です。

無視する人、罵声を浴びせる人、『頑張って』とハグする人、自分も賛成だと声をかけていく人、ネットで流すからと携帯電話を向ける人、じっと歌を聞いてくれる人など、通る人の反応は様々です。原発をやめても大丈夫だということを、もっとわかるように言ったら良いとか、代替エネルギーについても、もっと知らせたほうが良いなどと提案をしてくれる人も出てきました。また、現在原発はすべて止まっているのに、十基くらいは動いていると思っている高校生もいたりして、現実を思い知らされるわけです。

政府やマスコミや学者が、まさか嘘をついたり、だましたりするはずは無いと、善意の普通の人は思ってきました。でも福島原発事故後、現在に至るまで、彼らは不誠実の限りを尽くしています。お蔭で、原発に限らず、あらゆる問題で、今ほど権力の側の姿が明らかに見え易くなった時代も無かったのではないのでしょうか？

推測や希望的観測ではない、現在わかっている事実をしっかりと見据えて、一人一人がしっかりと考え、判断し行動する事が、今こそ、求められていると思います。

もはや、人間の言葉や気持ちの通じない生物に日本を征服されてしまっているかの様に感じることもあります。この軌道を変えるのもまた、私たち自身であることは言うまでもありません。

日本の原発をすべて止めているという事実と、私たちの民意が止めているのだという指摘に少し勇気をもらい、ささやかでもやれる事を続けていこうと思います。

今を、地球の終わりの始まりとしない為に。

2014年1月6日(月)から活動します。

よろしく願いいたします。



<編集・発行>

静岡放射能汚染測定室

URL <http://sokuteisitu.plumfield9905.jp/>

静岡事務局

〒420-0882 静岡市葵区安東 1-2-3

プラムフィールド内

TEL・FAX 054-209-2021 月~木 10:00~16:00

測定室 Ph 070-5034-0920 月~木 9:00~17:00

E-Mail ssokuteisitu@yahoo.co.jp

浜松分室

〒433-8112 浜松市北区初生町 379-4

オーガニックハウス あさのは屋内

TEL・FAX 053-436-2313

E-Mail Hamamatsu.bunshitsu@gmail.com

● 第26回 “放射能を話そう♪”

日時 2月24日(月) 10:30~12:00

場所 静岡放射能汚染測定室

参加費 会員 300円・一般 500円

(『測定室だより』最新号¥500を進呈)

お茶と小さなお菓子付きです。

童話作家

草谷桂子さんをゲストにお招きして♪♪♪
「3.11を心に刻むガイドブック」



● 測定室の冬休み

12月27日(金)~2014年1月5日(日)

測定室&プラムフィールドはお休みです。